

今月のスポットライト



企画広報課 ☎66♦1145

Hand in Hand

蒲郡とポーランドの13年間は、ともに育んだ友好の賜です。この間、今回のような音楽祭は8回を数えます。絆も深く、豊かに進展している関係の始まりは、愛知万博時の「一市町村一国フレンドシップ事業」。私どものおおもてなしの交流相手国として、蒲郡がポーランドを選定したことがすべてです。周囲からは「えっ、ポーランド?」「もつと有名な国は?」との声もありましたが、「だめよ、だめ駄目。そんな国おもてなし慣れしているから。ポーランドは控え目だけと理念も高く、シヨパン

ポーランド to GAMAGORI 「オールシヨパン」

とき 3月28日(土)

開場 13時

開演 13時30分

ところ 市民会館中ホール

ピアノ 江崎昌子

曲目 ノクターン第13番ハ短

調作品48-1、幻想曲へ短調

作品49、ワルツほか

入場料 無料(全席自由)

※整理券が必要です。市役所受

付、市民会館、各公民館で配

布中。

問合先 蒲郡国際交流協会事務

局(文化スポーツ課内) ☎66♦

1167)

の国よ」と前進です。

嬉しい誤算は、ポーランドが望外の親日国であったことです。歴史の中で、苦難の末に安定を得た誇り高いポーランド国民は、東洋の小国がバルチック艦隊を撃破し、多くのユダヤ人を救済した事実には、驚異と尊敬を抱いていたのです。

今回の音楽祭では、オールシヨパンと題し、江崎昌子さんによるピアノリサイタルを開催します。



今回は、「竹谷城跡」についてご紹介いたします。

塩津中学校の東に位置する竹谷城跡は、遠望峰山から南に延びる丘の先端につくられた戦国時代の城跡です。

住宅の建設工事にともない、平成20年1～3月にかけて、竹谷城跡の緊急調査が行われました。発掘の結果、城跡の郭(平らな部分)から柱の穴や溝の跡が発見され、戦国時代に何棟もの建物が存在したことが学術的に証明されました。キセルなど貴重な遺物も多数出土しました。

竹谷城跡は、2つの郭から成り立っています。中心部の郭と南側の郭の間には、深さ3メートル、逆台形状の断面を持つ堀がありま

竹谷城のふしぎな堀

どの大きさの石がびっしりと敷き詰められていることがわかりました。これは全国的にみて大変めずらしい事例です。

通常、堀は攻めて来る敵を足止めするための施設です。しかし、竹谷城跡ではあえて歩きやすいように、堀の底を石で舗装をしていたのです。これは一体なぜでしょうか?おそらくこの堀は、城で暮らしていた人々の生活用の道を兼ねていたものと推測されます。お城の真ん中を貫く通路は、いちいち回り道することなく、東西を行き来するために用いられていたのでしょう。

2月27日から、博物館では企画展「蒲郡の城あ」とを開催します。会場では、市内の各城跡からの出土品を数多く展示します。竹谷城・形原城・五井城の発掘調査の結果をまとめた報告書も販売しますので、皆さん、ぜひご来館ください。

※城は10メートルほど高台にある

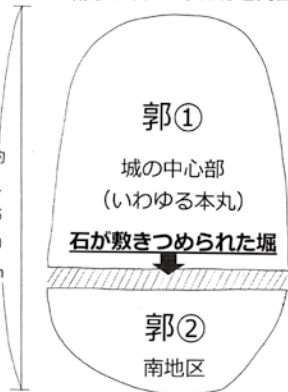


図 竹谷城跡 平面図(概要)